

第6学年 特別の教科 道徳 学習指導略案

- 1 主 題 「あたりまえ」の「ちがい」を考えてみよう
- 2 資 料 名 「楽しいコミュニケーションを考えよう（ネットコミュニケーション・リテラシー教育）」
- 3 ね ら い ○SNSの正しい利活用を知る。（知識的側面）
○相手の気持ちを考えた言い方や行動を基にした温かい人間関係を創ろうとする態度を育てる。（価値的・態度的側面）
○自尊感情の向上が他者理解へつながることを知り、自分自身の全てと向き合いそれらを認め、他者とよりよい人間関係を進んで築こうとする意欲をもたせる。（価値的・態度的側面）
- 4 人権教育の内容 基礎・基本の定着 1-(1)-イ
自尊感情の形成 1-(2)-ア
- 5 展 開

学習活動	主な発問と予想される反応	指導上の留意点
<p>1 「楽しいコミュニケーションを考えよう」について話し合う。</p> <p>2 「他者との人間関係の築き方」について話し合う。</p>	<p>○ 5つの項目について、順位付けをしてみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分が順位付けしたものと、Aさんのものが似ていてうれしかった。 ・ 自分が順位付けしたものと、Bさんのものが違っておどろいた。 ・ 人それぞれ、価値観は違うな。 <p>○ 価値基準の異なる人との間で起こりうるトラブルは何か、考えよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分にとっては気にならないことが、相手にとってはつらいことになりけんかになりそう。 ・ 相手の「いやだな」にすぐに気付いてあげられない可能性があるそう。 ・ たとえ同じ価値観であったとしても、だからといって何をしてもよいとは限らない。常に相手の気持ちを考えて行動することが大事だと思う。 <p>○ 登場人物 A,B,C,D の関係をおさえた上で、考えたことを伝えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ AがBにメールで悪口を言うと、Bはその悪口がずっと記憶に残ってしまう。 ・ Aに頼まれたからといってCとDが加勢するなんてひどい。 	<p>○ iPadの学習アプリケーション“ロイロノート”を活用して、5つの項目を画面上で順位付ける。教師に提出して全体共有させ、児童の思考を比較させる。</p>
	<p>何を大切にすれば、よかったですでしょう。</p>	
<p>3 自分ならどうすればよかったかを考える。</p>	<p>○ みんなだったら、この場合何を大切にしていればよかったか、考えてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ AとBが深刻なトラブルになる前に、お互いの気持ちを伝え合うことが大切だと思う。 ・ CとDは、Aにお願いされた時に勇気をもって断ることができたらよかった。 ・ AにもBにも悪い所があったから、自分の良い所も悪い所も含めて大事にできれば、お互いの悪い所を攻撃することはなかったのかな。 ・ 自分のことを大切にすれば、相手も大切にできるので、その考え方をすればAとBはトラブルにならずに済んだのかな。 	<p>○ 自分を大切にすることで他者への思いやりをもつことができることに気づかせ、ありのままの自分を大切にしていこうとする意欲を育てる。</p>